

# 訪ねてガッテン!! 出雲の歴史

国重要文化財

おおてらやくし

## vol.5 大寺薬師の仏像 明治35年(1902)指定

もっと知ってほしい、私たちの暮らす出雲の歴史。隔月で連載する「訪ねてガッテン!!出雲の歴史」のコーナーでは、市内の遺跡などを巡り、古代ロマンあふれる出雲の魅力を紹介しています。第5回目は、国重要文化財 大寺薬師の仏像です。



薬師如来像

東林木町にある大寺薬師は、正式名称を万福寺といい、推古天皇2年(594)に智春上人に

よって創建されたと伝えられています。また天平13年(741)には、僧行基が諸国巡歴に訪れた際当寺に留まって、薬師如来をはじめとした多くの仏像や、金堂、阿弥陀堂、七重大塔などを建立し、以来「大寺」と呼ばれるとおり護国の道場として大きく栄えました。

戦国時代には多くの寺領を失い、廃寺のように荒れていましたが、永禄7年(1564)に極楽寺の心營上人によって再興されました。

江戸時代初めの慶安3年(1650)には大洪水による山崩れのため寺堂や仏像の多くが破壊、埋没しましたが、残った仏像が現在境内の収蔵庫に安置されています。

仏像は薬師如来像、日光・月光菩薩像、観音菩薩像2軀、四天王像の計9軀があり、いずれも9～11世紀の作とされる一木造で、国の重要文化財に指定されています。



四天王・持国天像

Santiago de Compostela

島根県立古代出雲歴史博物館からのご案内

「神々の国」の聖地から世界の巡礼を観る

特別展 **聖地★巡礼**

自分探しの旅へ

9月15日[月]まで

(会期中の休館日は8月19日(火)となります。)

Le Puy

「人はなぜ、何を求めて巡礼にでるのか」

●おたすね/島根県立古代出雲歴史博物館(☎53-8600)

仏像の見学は鳶巣コミュニティセンター(☎21-0174)または大寺薬師奉賛会 太田さん(☎24-1549)までご連絡のうえ、お越しください。

(見学料：大人500円、小中学生200円)

## 広報いずも 第82号

8月は第1・4木曜日発行

発行日：平成20年(2008)8月7日

発行：出雲市

編集：広報情報課  
〒693-8530 出雲市今市町109-1  
TEL(0853)21-8578・FAX(0853)21-6509  
Mail:kouhou@city.izumo.shimane.jp

出雲市のホームページ

http://www.city.izumo.shimane.jp/

市政や広報へのご意見・ご質問は  
広報情報課または各支所の地域振興課へ

平田支所 TEL63-3111 湖陵支所 TEL43-1212  
佐田支所 TEL84-0111 大社支所 TEL53-4444  
多伎支所 TEL86-3111

市民税第2期、  
国民健康保険料第2期、  
後期高齢者医療保険料第2期、  
介護保険料第3期の納期は

8月18日(月)～

9月1日(月)です。

期限までに忘れず納めましょう

●市民税課(TEL21-6703)●